

こんな保育施設を狭山にも

NPO法人さやま保育サポートに会代表 諏訪 きぬ

このところ「保護者支援に対する事例」の収集に3つの保育園を訪問しました。また講演や研修に出かけた先で、園見学をさせていただく機会にも恵まれました。待機児童解消のため定員を超えて園児を受け入れ、保育に当たるスタッフは臨時パートなど非正規職員・・・という状況は、どの園も似たり寄ったりでした。しかしなかにはキャリアの長い正規職員を揃えて頑張っている園や0歳から4-5年間も「持ち上がり担任」を続けて「徐々に親の気心が分かってきた」と淡々と語る男性保育士さんなど、素敵な出会いもありました。札幌では、6公立保育園に設置されている「保育・子育て支援センター」を見学することが出来ました。うち2園は「支援拠点」として複合的な機能を備えた園として整備されており、見学した「ちあふる・とよひら」もその一つでした。

「保育係」とよぶ通常の保育園部門の保育時間は7:00-19:00の12時間(1時間は延長保育)。生後57目からの乳児を受け入れ、障害児保育・一時保育・休日保育などを実施。子育て支援担当係が分担する子育てサロンは週6日9:00から17:00まで開かれています。狭山にも公立の多機能拠点園があったら・・・と思いました。

9月のお誕生会を9月29日(木)、恒例の会に加えて、“おはなしローソクの会”の公演を楽しみながらお祝いしました。終わって“今回はとてもやりやすくて、プレイスの皆さんの良識のある態度に感動しました”と仰ってくださいました。

お子さんの中には、興味があれば前に出ていき一緒に歌ったりする子もいましたが、お母さんの目は、しっかり子どもを“見守って”いました。



とてもアットホームな中でパネルシアター・エプロンシアター・手遊びなども出来て、楽しく誕生会を終わることができました。

またプレイス奥富も10月6日に満3歳を迎え、当日来所された皆さまと一緒にお祝いしました。



AED講習会のお知らせ

★11月17日(木)年間予定表では、「あまちゃづる」の公演が予定されていましたが延期となり、AED(自動体外式除細動器)ー緊急時の心肺蘇生に必須のものー講習会を行います。先日、小学生が走っている最中、突然倒れそのまま搬送先でなくなりました。AEDの使い方が分かれば・・・と悔やまれました。AEDってどんなもの・・・?どう使うの・・・?

言葉は、知っていても実際には見たことない・・・っていう方も多いのではないのでしょうか。知っていると知らないでは大きな違いです。是非この機会に見て、触って体験してみませんか・・・?ちなみにこの“奥富ふれあい館”には2台のAEDが設置されています。



★おうちにかえりたーい

落とし物が持ち主を待っています!!

プール側の出窓の棚の上に(本棚の上あたり)

忘れもの達がお迎えを待っています。お気付き

の方はお迎えにきて下さい!(必ずスタッフに声をかけておもち下さい。)

★かかし祭りが始まります!!

10月30日(日)奥富地区恒例の“かかし祭り”の開所式が当駐車場で行われますし、当日交通規制がかかります。プレイスにお車でおいでの場合は“通行証”が必要となりますので、必要な方は、声をかけて下さい。

尚、11月6日(日)の開所式の日も交通規制はされませんが、駐車場の数は限られると思います。ご協力の程、よろしくお祈いします。

★10月30日より始まります

“かかし祭り”に皆さんの作品が
出展されます。

サア私はどこにいるでしょう・・・。

